

慶雲寺報

◎NEWS

*孟蘭盆会 秋彼岸会

長くうつとらしい梅雨が続き、梅雨明けと同時に酷暑となるなど、体に堪える季節変化でございました。お変わりございませんでしょうか？

新型コロナウイルスの影響もあり、本年のお盆棚経は、初盆宅のみのお参りといたしました。時節柄、精霊棚前のお参りはご家族のみのお宅が多かったですが、ご先祖様との尊い時間を過ごせたのではないかと存じます。

令和2年10月号
4連休が始まった秋のお彼岸。以前はお中日にお参りが集中していましたが、シルバーウィークが設定されて以降、分散型のお墓参りとなっております。各家の墓地にきれいなお花が供わりました。夏の暑さで、彼岸花の開花は少し遅れ気味でした。

◎令和二年度

初穂米献供功德主

為 当家先祖代々報恩感謝

渡辺 美郎 殿(北ノ内)

斎藤 泰久 殿(新 谷) 十月二十五日現在

田中 繁 殿(町 田) 献供順

ご先祖様から受け継いだ田んぼで取れた新米をお供えいただきました。心を込めて炊き上げ、功德主の皆様の想いを込めて、本尊様に朝のお仏餉としてお供えいたしました。

本年度 大施食会について

コロナウイルス感染防止に配慮し、

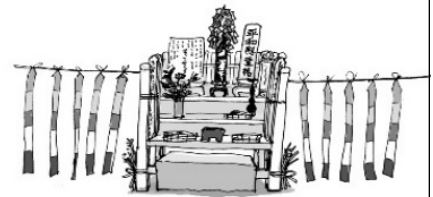
2つの〈密〉を回避するため、例年とは異なる形でお勤めいたします

◆ 本堂内の〈密〉を回避するため…

一般檀信徒の法要参列はお控えいただきたく存じます

◆ 塔婆配布時の〈密〉を回避するため…

支部毎 時間指定 の 塔婆配布といたします

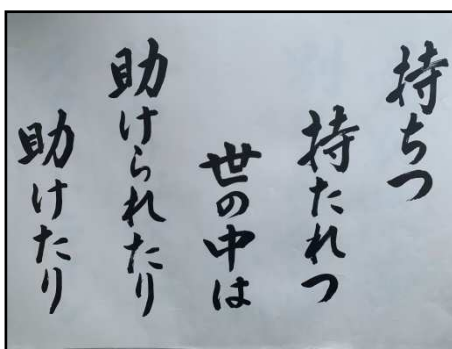


法要(塔婆供養)は、若手僧侶のお手伝いをいただき前もってお勤めします
後日、支部時間指定に従って、供養済みのお塔婆をお受け下さい

==== 詳しくは、別紙案内をご覧ください ====

◎伝道掲示板から

春先以降のコロナ禍の中、私たちの多くは、医療機関や行政機関で働く方々に支えられています。そして、感染防止への配慮が大切なのは言うまでもありませんが、打撃を受けているとされる飲食・観光業に携わる方々を支える立場にあるとも言えます。



先日、愛媛県宇和島からのニュースで、需要低下で出荷できなくなった養殖真鯛の話題が取り上げられていました。その量200トン。販路を探った結果、大手回転すし店で美味しく提供されることになったとのこと。そのご苦労には頭が下がりますが、生産者も◎消費者も◎、とても良いつながりになったように感じました。

「縁起」という仏教の根本的な世界観では、全ての物事は、相関連しあって発生しているとされます。私の時間・私の物と、どんなに垣根を巡らせたとしても、それらは見えない何かを支えられて成り立っています。距離を保つ…リモート…と言われる時勢でありますが、心まで疎遠になることなく、目に見えない、人と人とのつながりの大切さを忘れないでいたいと思います。

併せて、何か落ち着かない毎日が、いち早く元通りになるよう念じております。

